



第10回世界ポスタートリエンナーレトヤマ2012
IPT2012 応援ポスター
テーマ「→」

主催 / 「ポスターの街・とやま」実行委員会
協力 / 富山県印刷工業組合 [朝日印刷(株)・キクラ印刷(株)・北日本印刷(株)
菅野印刷興業(株)・大東印刷(株)・(株)チューエツ・とうざわ印刷工芸(株)
富山スガキ(株)・中村印刷工業(株)・(株)ニッポー・(株)山田写真製版所]
富山県洋紙会・TOYAMA ADC



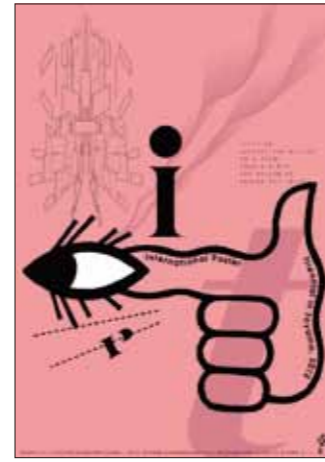
櫛 昭治

この矢印の向こうには何があるのだろうか。想像を超えた巨大な蔓草が指示す方向にはぎっと、我々の好奇心を刺激する世界があるのだろう。



織田貴昭

多くの人々が足並みを揃えIPT2012の会場へ来てもらえるよう、また、蛇足だが、IPTが登竜門のごとく感じてもらえればとの意味合いを、龍をムカデに変えて表現しました。



門嶋隆裕

視線をくぎづけにするビジュアルの数々。心を撃ち抜くメッセージの数々。照準を合わせよう。指差す先きに、世界の素晴らしいポスターが集っている。



彼谷雅光

世界中からポスターが集まる祭典IPT。よく考えると、メッセージ性の強いアートでもある作品が一堂に会するという事は、平和でなければ実現しない催しとも言えます。これからもずっとこの平和の祭典が続きますように…。



越川広貴

今日の情報によって、明日の方向が変わる。



嶋田潤吉

世界中からポスターが集う「トリエンナーレトヤマ」。国際色豊かな様子をシンプルに表現するため、国旗をモチーフに使用した。ポスター上部の中心から左右45°に折り畳むことで、巨大な「矢印」が出現する。



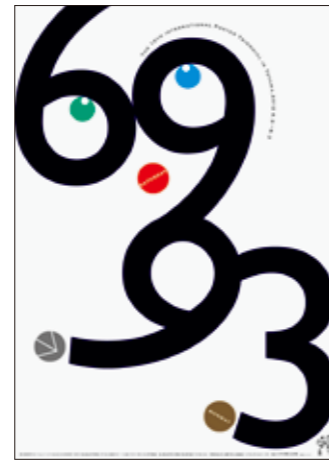
島野ひとみ

子供も大人も眠くのがワクワクする万華鏡。IPTもデザイナーにとっての万華鏡みたいななあと、思いやじるして万華鏡を表現しました。



高嶋鮎美

世界のポスターたちがパレードしている場所へ誘うポスターにしました。



滝川正弘

IPT2012は、6月9日から9月3日まで、開催されます。



寺越寛史

世界中の人達が「世界ポスタートリエンナーレトヤマ2012」を検索したのではないでしょう。世界中からポスターが集まる場所を巨大なピン(矢印)が指し示しています。



中嶋 薫

3年に1度、近代美術館で何かがおこる。ぜひIPTをあなたの目で確かめて!



中山真由美

国境を超えて、言葉を超えて、ポスターに込められたメッセージを感じ取りに行こう!



橋爪礼子

各国からやってくる、愛情のこもった作品たち。愛の行方はコチラです!



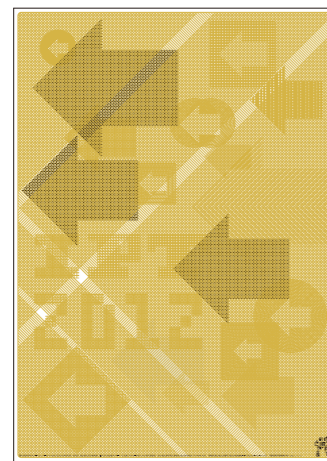
橋本利久

世界各国から注目されるこのExhibitionは、さまざまな分野の興味や関心が集る場でもある。未完成な矢印が示す多様な方向は、ねぎらいの眼差しと共にIPTの発展を予感させる。



はせがわさとし

方角を示唆する1つの矢印の中に、いろいろな意思が、さまざまな意図が隠されていることを、感じてもらえればと思うのです。



林 久美

第一回の開催の時、画学生でした。富山でこんなすばらしい展覧会があると、誇らしさでいっぱいでした。今年も誇らしい気持ちで、私も観に行きます。



三海誠二

ポスターは、狙いを定めたターゲットに正確にメッセージを伝えるため…緻密に計算して作られています。3年に一度開催されるIPTでは、そんなポスターに込められた作り手の想いや思考、様々な表現を存分に楽しみたいと思います。



宮田裕美詠

元気で、若くて、カワいくて、IPTをまだ知らないような女子たちのみをターゲットに、新しいイメージにしてみました。



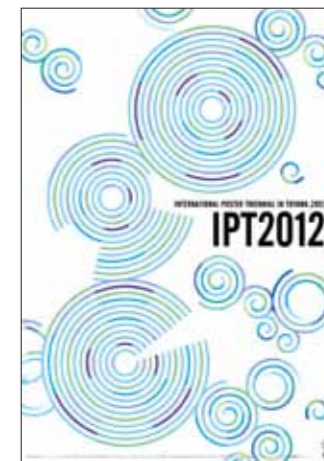
山口久美子

雨の日も風の日も、IPTの傘があれば大丈夫。



吉岡純子

感じる!感じる!グイグイ来てる!世界中から富山に集まったポスターのパワー!さあ、みんな「FEEL! IPT2012」☆



吉野光男

IPTに集う人々が、回遊する魚のように美術館内を巡り感性溢れる世界のポスターたちと出会うイメージを表現。



米原誉哲

一面に張り巡らされたポスターのなかで、その魅力に足が止まる。IPTはクモの巣のように、人の心を虜にしてしまう。